鈴木英充氏の逝去を悼む

言語研究センター所長

伊　藤　克　敏

畏友，鈴木英充氏は昨年５月12日急逝された。享年54歳であった。鈴木さんは実に責任感が強く，几帳面で，教務部長として永く本学の発展に尽された。教授会や英語部会そして本言語研究センターの所員会議での実に真剣で，本質を突いた発言は今も記憶に鮮やかである。

筆者は鈴木さんとは親しく，よく議論もした。また，杯を交わしながら，楽しい語らいの時を持ったこともあった。鈴木さんは実にダンディでスマートボーイで，学生時代には演劇に出演したこともあり，女性にも大いにもてた，と聞く。

20号館の建設と小人数クラスの実現に非常なエネルギーを燃やされた。外国語研究センターから言語研究センターへの移行に当ってもいろいろ助言を下さり，研究のレベルアップと共に関連諸科学的な性格を持たすことにも賛成してくれ，励まして下さった。

所員会議には必ず出席し，有益な意見を述べられた。鈴木さんの功績は永く語り継がれるであろう。氏の早逝が惜しまれてならない。改めて，所員，職員一同と共に御冥福を心よりお祈りする次第である。